

こどもの未来を最優先!



# 林 さえこの 柏市議会 Report No. 38

《発行》2025.1.14

柏市議会議員  
林 さえこ

プロフィール  
KONISHI  
EIKO



《お問い合わせ》

林 さえこ事務所&

市民ネットワーク・かしわ

〈事務局：水・金 10:00～14:00〉

〒277-0863 柏市豊四季 631-16

TEL:080-7628-7737

## 12/12(木) 2024年第4回定例会 林 さえこ一般質問項目

- 学校統廃合と住民の合意形成
- 子どもの意見は聞かないの?
- 少人数教育や小規模校の良さ
- 余裕あるのに越境できない
- 新年度、書類地獄がやってくる
- 追認機関にならないために
- 噴水公園があったらいいな
- 認知症家族にあんしんを
- 冠水の相談はどこに??
- 柏市にも歴史博物館を

定例会が11月29日(金)から12月18日(水)まで行われました。本会議の録画は柏市のHPで見ることができます。



※「一般質問」は市の事務の執行状況の報告や計画について市長や担当部長に質疑し、市民のための適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

### 「統廃合」から目を背ける

柏第一小学校と旭東小学校を柏中学校敷地に移転し、小中一貫教育を行う義務教育学校を新たに設置するという計画が、2023年9月に突然公表されました。3校を1校に統廃合することを前提とした計画ですが、教育委員会は義務教育学校の素晴らしさばかりアピールし、「統廃合」という言葉を意図的に避けています。3校の子どもや保護者にも統廃合する了承を得ていません。

しかし、統廃合は義務教育学校設置のついでに進めるような軽いものではありません。2013年、大阪府大東市に住む小学5年生の男の子が駅のホームから身を投げて亡くなりました。通っていた深野北小学校の統廃合が迫る中での事件で、遺書には「とうはいごうを中止してください」と書いていたそうです。

自分の学校が無くなってしまふことを、子どもたち自身が納得できないまま統廃合を推し進めれば、多くの子どもが傷付くでしょう。

### 子ども基本法は?

2023年4月、子ども基本法が施行されました。第11条で「子どもに関する施策には、子どもの意見の反映に係る措置を講ずること」が国や地方公共団体に義務付けられています。

しかし、柏中学校区の義務教育学校計画が公表されてから1年以上経った今も、3校の子どもたちは、

一度も統廃合に関して意見を聞いてもらえていません。

前議会では、このような進め方に不安を覚えた保護者から「柏中学校区の小中一貫教育の推進について丁寧な進め方を求める請願書」が提出され、全会一致で採択されました。教育委員会は子どもひとりひとりの声をちゃんと聞くべきです。



子ども家庭庁  
公式サイト  
子ども基本法ページ

子どもの声は聞かないの?

### 合意の形成?

これまで教育委員会は「一つ一つ丁寧な合意形成を図りながら検討していくことが重要である」と繰り返し答弁していましたが、サイレントマジョリティを含め、子どもや保護者がどのように考えているのかを把握しなければ、合意が形成されることはありません。

今定例会でも、多くの方の意向を把握しやすいアンケート調査を強く求めましたが、なぜか頑なに拒まれます。

市長から「適時適切なタイミングで関係する児童生徒に対する意見表明等の機会を確保していくことが必要であると認識している。」という答弁がありました。これから子どもたちに意見を聞くのであれば、少なくともそれまで統廃合を進めるべきではないでしょう。引き続き計画を注視します。

# マンモス校を正当化

## 国基準では過大規模

前ページにも示したように、柏第一小学校・旭東小学校・柏中学校の3校を統廃合して9学年の義務教育学校をつくる計画があります。問題は大きく2点、住民無視の進め方と大規模校化です。

推計ではこの義務教育学校は40～42学級（特別支援学級を除く）1400人という規模になります。学校教育施行規則で義務教育学校の標準学校規模は18学級～27学級と規定されているので、柏中学校区の義務教育学校は標準学級規模を10クラス以上も上回る過大規模校になります。

## 足し算だけの独自基準

2023年10月、学校教育政策について審議するための諮問機関として、教育政策審議会が設置されました。2か月に1回程度の会議を行い、11月には「柏市未来につながる魅力ある学校づくり基本方針」答申案をまとめ、「小学校、中学校、義務教育学校について、望ましい学校規模、学校配置及び通学距離に関する基準を設定する」、「一定の集団規模を確保する学校づくりを推進する」という方針を掲げています。

ここで示された“義務教育学校の望ましい学校規模”が、なんと小学校と中学校の“望ましい学校規模”をただ単純に足し算した数字、30～42学級となっていることに非常に驚きました。



“柏市未来につながる魅力ある学校づくり基本方針”答申案

	小学校	中学校	義務教育学校
国が定める標準学校規模 (学校教育法 施行規則)	1学年あたり 2～3学級 学校全体で 12～18学級	1学年あたり 4～6学級 学校全体で 12～18学級	学校全体規模で 18～27学級
柏市の望ましい学校規模 (柏市未来につながる 魅力ある学校づくり 基本方針答申案)	1学年あたり 3～4学級 学校全体で <b>18～24学級</b>	1学年あたり 4～6学級 学校全体で <b>12～18学級</b>	学校全体規模で <b>30～42学級</b>

## 望ましい学校規模？

柏市教育委員会は2024年春に教職員や保護者にアンケートを実施し、小学校・中学校それぞれの“望ましい学校規模”を設定しました。しかし、このアンケートには義務教育学校の規模についての設問はありませんでした。教育政策審議会でも、義務教育学校の規模や学校全体の規模について十分な議論はありません。1学年の学級数が同じなら、小学校も中学校も義務教育学校も同じ?? いえいえ、9学年が1つの学校になった時に、運営しやすい規模というものがあるはずです。

学校全体の規模が大きくなりすぎることには教育上の懸念があること、特に小学校低学年の児童にとって1学年の規模が大きくなるのは望ましくないという理由から、文科省では義務教育学校の標準学校規模を1学年あたり3クラスまでに設定しています。もちろん、小学校と中学校の標準学校規模を単純に足し算した数字ではありません。



柏市立小中学校の教育環境に関するアンケート

## 調査も議論も足りない

教育政策審議会は、義務教育学校の“望ましい学校規模”を柏市独自に定めようとしているにも関わらず、大規模校化しないよう配慮して国の標準学校規模が定められた経緯を把握しようとせず、議論もせず、単純に小学校と中学校の数字を足し算する安易な基準を作ろうとしています。

まるで、国の基準では過大規模校になってしまう柏中学校区の義務教育学校計画を正当化するために、わざわざ柏市独自の“望ましい学校規模”を設定しようとしているように思えてなりません。

今後の学校教育を左右する大問題であり、12月末に議員有志で“望ましい学校規模”について慎重な検討を求める要望書”を提出しました。引き続き改善を求めます。



望ましい学校規模に関する要望書

## 冠水の相談はどこに？

市政相談の中で多いのが道路補修と冠水についての相談です。しかし、関係部署は道路保全課・道路整備課・河川排水課・下水道工務課と広く、陥没や冠水の主な原因はどこにあるのか、どのような解決策があるのか、専門的な知識が必要なため、議員でもどこの課に相談すべきなのか悩むことがあります。

ましてや市民が直接相談する場合、該当する部署に行

きつくまで別の部署を案内されるため、「たらい回しにされた」という印象になってしまうこともあります。

道路補修・雨水冠水等については、総合的に相談を受け付け、回答や対応が終わるまで責任を持って管理するワンストップ相談窓口をつくってほしいと要望しました。窓口を作るかはわかりませんが、必要性については共有できたと思いますので、今後の対応の改善に期待します。

## 学校連絡アプリの導入

4月に進級するたび、小中学生はたくさんの書類を持って帰ってきます。我が家でも毎年毎年、こどもの名前・保護者の名前・住所・電話番号、一体何回書けばいいのかと憂鬱になったものです。

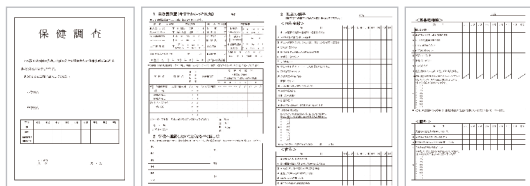
柏市教育委員会は2024年4月から小中学生の保護者向け連絡アプリsigfyを導入しています。学校から直接保護者のスマホに情報を送ることができ、欠席や遅刻の連絡もスムーズです。アンケートや開封確認の機能もあり便利です。きっと新年度の手書き書類も減ったに違いないと期待していましたが、数年前と状況が変わっていないことに驚きました。

年度初めに保護者が学校や教育委員会に提出する書類の例

出典：学校教育課提供資料

### 【教育委員会提出書類】

- 就学援助受給申請書
- 保健調査
- 結核健康診断問診調査票
- 運動器検診 保健調査
- 【同意書】タブレット使用
- 第3子以降給食費無償化の審査請求書・同意書



保健調査票

## 新年度、書類地獄がやってくる

## いつまで手書き？

ある中学校では、教育委員会に提出する書類が6種類、学校に提出する書類が4種類と、今年度の初めに保護者が記入した書類が10種類ありました。保護者が手書きで記入する負担だけでなく、紙で個人情報や保管されていることへの不安や、紙の劣化や汚れ、誤字脱字や読み間違いなどによって起こる不具合も気になります。

学校ごとの書類は様式がバラバラですが、どの学校も必要な情報はだいたい同じです。まずは教育委員会で、保護者から提出してもらいたい情報を必要最小限にまとめてほしいと要望しました。

せっかく保護者のほとんどが学校連絡アプリを使っているのですから、必要な情報はオンラインフォームの形で入力してもらい、学校はデータで集約すべきです。次の年は、変更のあった情報だけ記入する形にすれば、大きく手間が減ります。

まずは課題を整理して検討していきたいとの答弁がありましたので、今後に期待します。

### 【A中学校の提出書類】

- 食物アレルギー事前調査票
- 個人票
- 緊急用連絡カード
- 引き渡しカード



個人票



引き渡しカード



噴水広場で遊ぶ小さな子ども

## 噴水公園があつたらいいな

気象庁は、2024年の夏の全国の平均気温は平年と比べて1.76度高く、前年と並んで統計上、最も暑かったと発表しました。

気候変動の影響が年々大きくなり、異常な暑さから外遊びが困難な日が増えています。

そのような中で、多くの自治体が水遊び施設の運営期間を前倒し・延長しています。柏市でも市民プールやじゃぶじゃぶ池の運営期間を延ばすことを繰り返し要望していますが、なかなか実現しません。

今、全国で噴水やミストなど、簡易な水遊び施設が増えています。市民プールやじゃぶじゃぶ池と違い、監視員が要らず、使う水も少ないので、ランニングコストを抑えて運営できるはずです。それでいて、多くのこどもたちの夏の居場所とすることができます。

今定例会では、柏市にもこのような簡易な水遊び施設を公園の中につくってほしいと求めましたが、前向きな答弁はありませんでした。

気候変動が改善する見込みはなく、夏の暑さは年々ひどくなっていくことが予想できます。こどもの夏の居場所の確保について、もっと危機感を持って取り組むべきではないでしょうか。



宇都宮市みずほの自然の森公園 みんなの広場



# 柏にも歴史博物館を

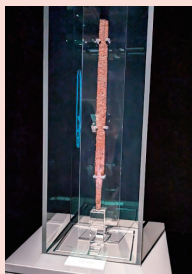
## 市原歴史博物館 I'Museum Center



2022年竣工 地層をイメージした外観

2024年夏、市原歴史博物館 I'Museum Center を視察しました。温暖で自然の恵みが豊富な房総半島の中心に位置する市原市は、古来より人びとが集い、物資や情報が行き交う拠点となってきました。市内各所に残る遺跡や古文書など、多くの歴史遺産を保有しています。

それまで収集、保管してきた歴史遺産と研究結果を広く展示することを目的に、市原市は2022年に埋蔵文化財調査センターの横に歴史博物館を建設しました。常設展示が充実していて、日本最古の剣と言われる、古墳時代の王賜銘鉄剣はもちろん、プロジェクトマッピングを使った五大力船の舵の展示も引き込まれる内容でした。



日本最古の剣王賜銘鉄剣

### 展示と保管の距離

柏市には沼南庁舎に郷土資料展示室がありますが、十分な展示スペースや設備とは言えない状況です。何より問題なのは、遺物を保管する文化財整理室が十余二にあり、展示場所と保管場所が物理的に離れていることです。運搬に労力が掛かるため、臨機応変に展示を変更し

たり、追加したりすることも困難です。展示場所としての立地も悪く、車以外ではアクセスしづらい場所です。

一方で、柏市には旧石器時代の遺跡や、縄文時代の大規模環状集落が分布し、関東でも有数の遺物量を誇ります。文化財整理室の収蔵量は現在オーバーフロー状態で、田中北小学校の体育倉庫の一部も借りて収蔵しています。民具の寄付についても断らざるを得ない状況です。

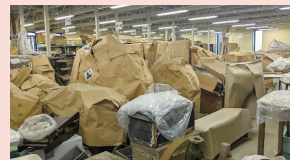
更に、現在もインター西の地域で多くの遺物が出土し続けていて、今後20年間で現在の倉庫と同等の広さの保管スペースが更に必要になると試算されています。



復元された土器



考古資料の収蔵庫



民具の収蔵庫は満杯の状況

### 柏の歴史に学ぶ

市原市の文化財課の体制を柏市の文化課と比較して、その手厚さに驚きました。学芸員の人数は2倍、全職員数は3倍、予算も3倍です。歴史的背景が違うため一概に比べることはできませんが、柏市がこれまでこの分野に力を入れてこなかったことは明白です。

柏市の歴史遺産は柏市にしかありません。柏市の歴史遺産から市民が日常的に学ぶことができるよう、遺物の保管スペース拡大と歴史博物館の整備計画策定を本格的に検討すべき時が来ているのではないのでしょうか。

#### 歴史文化遺産の保存と公開についての比較

出典：柏市・市原市職員に聞き取り作成

主な展示場所	柏市郷土資料展示室	市原市歴史博物館 I'Museum Center
展示スペース延床	595.24 m <sup>2</sup>	1,196.98 m <sup>2</sup>
建築年	1980年	2022年
展示スペース職員	正規非正規職員なし シルバー人材委託1名	館長(考古学専門家)1名/学芸員3名(考古/民俗/近世史 各1名) 会計年度任用職員12名(米館対応)
主な保管場所	柏市文化財整理室	市原市埋蔵文化財調査センター
保管スペース延床	2,067.175 m <sup>2</sup>	2,557.18 m <sup>2</sup>
建築年	管理棟1997年 倉庫2000年	1988年
保管スペース職員	会計年度任用職員6名(保管・実測・トレースなど週3~5勤務)	事務1名/学芸員5名(考古) 会計年度任用職員54名(整理担当29名/発掘担当25名)
	柏市教育委員会 文化課	市原市教育委員会 文化財課
全体の正規職員数	14名(管理職2名/文化担当5名/文化財担当5名/市史編さん2名)	21名(保護係5名/歴史博物館6名/埋蔵文化財調査センター6名/チハニアン整備推進係4名) <small>(史跡上総国府尼寺展示館2名※兼務あり)</small>
全体の非正規職員数	12名(発掘・整理6名/文化担当事務1名/市史編さん5名)	69名(歴史博物館11名/保護係1名/埋蔵文化調査センター54名/史跡上総国府尼寺展示館3名)
学芸員	6名(考古)	13名(考古11名/民俗1名/近世史1名)
令和6年度予算	約2億3000万円(職員給与以外)	約6億円(職員給与以外)



### LINE 相談・おはなし会

柏市へのご要望、暮らしの困りごとなど、公式 LINE にてお気軽にご相談ください。議会報告会やおはなし会も開催いたします。ご希望の方はお問い合わせください。

